



関西水素サプライチェーン構想実現プラットフォームについて

令和3年3月25日
エネルギー検討会

1. 設置目的

関西圏における水素ポテンシャルを活かした水素の製造から貯蔵・輸送、利活用までのサプライチェーン構想（「将来における関西圏の水素サプライチェーン構想」；令和2年3月策定）の実現に向け、広域的連携を促進するとともに、具体的プロジェクトの創出などの取組みにつなげるため、関西を中心とした企業や学術機関、支援機関、及び行政の情報共有と意見交換を行うことを目的とする。

2. 構成員

関西水素サプライチェーン構想の趣旨に賛同する事業者、試験研究機関及び支援機関並びに関西広域連合の構成府県市

3. 設置日

令和3年2月9日 ※同日から電子申請による申込を開始

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukiId=2020120086>

4. キックオフ会合の開催

プラットフォーム設置にあたり、キックオフ会合を開催。水素を巡る最新の知見・動向についての共有、今後の取組みについての意見交換を実施。

【日 時】 令和3年2月9日（火）午後2時～午後4時

【開催方法】 オンラインによる開催

【プログラム】

基調講演「2050年カーボンニュートラルに向け水素が果たすべき役割」

（公財）地球環境産業技術研究機構（RITE） グループリーダー・主席研究員 秋元 圭吾 氏

情報提供「水素・燃料電池分野におけるNEDOによる支援」

（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO） プロジェクトマネージャー 横本 克巳 氏

趣旨説明「関西水素サプライチェーン構想と構想実現プラットフォームについて」

関西広域連合エネルギー検討会事務局

意見交換

【参加者】 136名（募集定員100名） ※最大同時接続数

5. 関西水素サプライチェーン構想実現プラットフォームダイアログの開催

プラットフォーム参加者の情報共有・議論・交流を深めていくため、「モビリティ分野」、「モビリティ以外の水素利活用」をテーマとしてダイアログを開催。

<モビリティ分野>

【日 時】 令和3年3月16日（火）午後2時～午後4時

【開催方法】 オンラインによる開催

【プログラム】

講 演 「モビリティ分野の技術動向について」

(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) プロジェクトマネージャー 横本 克巳 氏
情報提供「燃料電池小型トラックの導入を目指した取り組みについて」

株式会社ファミリーマート

取組紹介・意見交換

【参加者】 29名（募集定員20名） ※最大同時接続数

<モビリティ以外の水素利活用>

【日 時】 令和3年3月15日（月）午後2時～午後4時

【開催方法】 オンラインによる開催

【プログラム】

講 演 「水素製造・燃料電池の技術動向について」

山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センター 客員教授・田島収技術士事務所 所長 田島 収 氏
情報提供「カーボンニュートラルレポートについて」

国土交通省近畿地方整備局 港湾空港部 品質検査官 中川 郁美 氏

取組紹介・意見交換

【参加者】 46名（募集定員20名） ※最大同時接続数

6. 令和3年度の予定

プラットフォームの周知を行い、引き続き参加者を募るとともに、最新の動向を共有する全体会合、具体的テーマを設定したダイアログを開催し、関係者の相互理解・交流・連携の促進を図っていく。

【参考：関西における水素関連の主な取組み等】

- ◆ 燃料電池自動車 (FCV) 計 288 台 (令和2年3月末時点)
- ◆ 水素ステーション 令和2年度2か所開所 (京都久御山、堺美原) 計 18 か所
- ◆ 液化水素荷役実証ターミナル (「Hy touch 神戸」) 実証試験開始
- ◆ 世界初の液化水素運搬船「すいそ ふろんていあ」海上試運転
- ◆ ドライ低 NOx 水素専焼ガスタービンの技術実証試験成功